

広報

くのへ

2019
No.734

5

紫映える九戸の春

(4月19日、熊野館公園の方タケリ)

主な
内容

6月9日は村議員選挙..... 2～3
着任された方々の紹介..... 4
乳がん・子宮頸がん健診を実施..... 6

甘茶の講演会..... 10
こんにちは！地域包括支援センターです！... 13
交通安全教室..... 20

九戸村議会 議員選挙



投票日
日時

6月9日



午前7時～午後7時

任期満了に伴う九戸村議会議員選挙は、6月4日に告示され、6月9日に投票が行われます。選挙する議員の数（定数）は12人。皆さんの投票が、これからの九戸村を方向付け、日常生活に大きく結び付きます。棄権することなく、自分の判断で責任ある一票を投じましょう。

平成30年度九戸村明るい選挙
啓発ポスターコンクール
★最優秀賞 滝谷新せいらさん
(当時江刺家小6年)

投票できる人 二つ要件あり

今回の選挙で投票できるのは、次の二つの要件を満たしている人です。

①平成13年6月10日以前に生まれた人（投票日現在で満18歳以上の人）

②平成31年3月3日以前に

本村に住民登録をして引き続き村内に住み、村の選挙人名簿に登録されている人
※選挙人名簿に登録されていて投票所入場券が届いても、村外に転出すると選挙権を失いますので、投票はできません。

**投票の時間は
午後7時まで**

投票所での投票時間は、午前7時から午後7時までです。投票所は、村選挙管理委員会が郵送する投票所入場券に記載されています。投票の際には、入場券を忘れないでお持ちください。

投票所では、受け付けが済むと、投票用紙が渡されます。自分の選びたい「候補者一人の氏名」を書いて投票してください。

▽入場券は6月4日に郵送

投票所入場券は、選挙期日が告示される6月4日に郵送します。投票できると思われる人で、入場券が届かないときには、村選挙管理委員会にお問い合わせください。

入場券は選挙権があることのお知らせと、投票所の受け付けをスムーズに行うために発行しています。紛失した場合でも、有権者であることが確認できれば投票できますので、投票所係員に申し出てください。

開票は村公民館

○日時 6月9日(日)
午後8時～
○場所 村公民館
※開票の参観はできませんが、会場の都合で人数などを制限することがあります。

期日前投票は 6月5日から

投票日に仕事や冠婚葬祭などの予定があるとき、何らかの用事があり投票区の区域外に旅行や滞在が見込まれるときなどは、期日前投票をすることができます。
期日前投票では、投票所と同じように、投票用紙を直接投票箱に入れることができます。

○期間 6月5日(水)～

8日(土)

○時間 午前8時30分～

午後8時

○場所 村選挙管理委員会

の事務室

(役場庁舎4階)

※エレベーターがありませんので、ご利用ください。

平成30年度 定期監査結果

1 監査対象

総務企画課、税務会計課、住民生活課、農林建設課、農業委員会事務局、議会事務局、選挙管理委員会事務局、教育委員会事務局

2 監査期間 平成31年2月1日～8日

3 監査の範囲および方法

今回の監査は、全会計および基金の事務・事業を対象とし、平成30年4月1日から同年12月28日までに執行された財務などに関する事務について、監査対象機関から提出された監査資料および監査対象の簿冊などの内容を審査し、事務の執行が法令などの定めに従って適正に行われているか、また、財務に関する事務の執行および経営に係る事業の管理が法令などの定めに従って適正に行われているかどうかについて、関係書類を調査するとともに、担当職員から説明を求めるなどの方法より実施した。

4 指定資料

①予算執行状況(歳入・歳出) ②未収金調書(滞納繰越分) ③契約事項調書(物品・備品) ④工事執行状況 ⑤主な事業状況 ⑥調定処理簿 ⑦収納簿(滞納整理簿含む) ⑧不納欠損処理簿 ⑨債権残高調書(基金運用状況含む) ⑩備品管理台帳 ⑪財産管理台帳 ⑫出勤簿 ⑬休暇処理簿 ⑭時間外整理簿 ⑮その他

5 監査の結果

全会計における予算の執行状況、主要な事業の執行状況および補助金などの執行状況については、所期の成果を挙げるべく効果的な事務処理に努めていると認められた。また、前述の監査対象の事務などについては、法令などの定めに従って適正に処理されているものと認められた。
(※会計別執行状況および基金運用状況は、役場前掲示板に掲示しています。)

立候補を予定している人へ

▲立候補届出等説明会
九戸村議会議員選挙に立候補を予定している人を対象に、立候補届出等の説明会を次のとおり開催します。

立候補できるのは、今回の村議会議員選挙の選挙権を有する満25歳以上の人で、犯罪などによって被選挙権を有しないなどの欠格事項に該当しない人です。当日は、立候補届出用紙などの配布も併せて行います。

▼日時 5月15日(水) 午後1時30分

▼場所 役場第2会議室

※出席は、1人の立候補予定者につき、2人以上でお願いします。

▲届出書類の事前審査

▼日時 5月23日(木) 午後1時30分

▼場所 役場第2会議室

▲届出の受け付け

▼日時 6月4日(火) 午前8時30分～午後5時

▼場所 役場第2会議室



平成30年度九戸村明るい選挙啓発ポスターコンクール
優秀賞 野辺地裕那さん(当時江刺家小6年)

入院中の人は 不在者投票で

次の方法で、不在者投票ができます。投票のできる期間と理由は、期日前投票

と同じです。

①出稼ぎなどで村外に滞在しているときは、滞在先の市区町村の選挙管理委員会で行う。

②不在者投票ができる施設

として指定されている病院などに入院・入所しているときは、その施設で行う。

③一定の障害等級の身体障害者手帳や戦傷病者手帳を交付されている人、介護保険の要介護状態区分が要介護5の人が郵便等で行う。

※不在者投票制度を利用するためには、事前の手続きに日数を必要とします。不在者投票用紙などの請求手続きは、選挙期日の告示日(6月4日)前でもできますので、九戸村選挙管理委員会にお問い合わせの上、お早めに手続きを行ってください。



ようこそ九戸村へ



この春、異動で本村に着任された方々を紹介します。
記事中の数字は、**①**前任地**②**出身地**③**年齢**④**趣味**⑤**抱負
となっています。



あまぬま まさあき
天沼 正明 校長

【江刺家小学校長】
①盛岡市立大新小学校 ②盛岡市 ③54歳 ④釣りなど ⑤保護者、江刺家の地域の人々と一緒に、笑顔とあいさつがあふれる元気な学校をつくっていききたい。



さとう じゅんこ
佐藤 純子 校長

【九戸中学校長】
①二戸市立福岡中学校 ②九戸村江刺家 ③55歳 ④山歩き ⑤時代の流れにあわせて、たくましく生きていける生徒を育てていきたい。



あかさか りゅうすけ
赤坂 龍介 巡査

【二戸警察署九戸駐在所】
①奥州警察署前沢交番 ②矢中町 ③22歳 ④神社めぐり ⑤まだまだ経験が浅く迷惑をかけることもありですが、みなさん優しく指導していただければ幸いです。

平成31年度 新採用職員を 紹介します



(カッコ内は年齢・出身地)

◎農林建設課

地域整備班

かつらかわ ゆうへい
桂川 雄平

(30歳・瀬月内)

「地域の人が安心して暮らせる九戸村になるよう、そのサポート役として尽力したいです」



◎住民生活課

保健衛生班

なかやま あすか
中山 明日香

(30歳・葛巻町)

「九戸村が住みよい村であるよう、保健福祉の面からサポートします。いつも笑顔で頼れる保健師となるよう頑張ります」



行政相談委員を紹介



行政相談委員の
上村勝己さん

今回、九戸村を担当区域とする行政相談委員に山根の上村勝己さんが、総務大臣から委嘱されました。行政相談委員は、国の役所の仕事のほか、N T T 東日本、日本年金機構などの特

殊法人や、独立行政法人などが行っている仕事についての苦情や意見を受け、助言をしたり、関係機関への通知などにより、皆さんの声を行政運営の改善に役立てる仕事を、無報酬で行っています。
これらについて、聞きたいこと、困っていること、要望したいことなどあれば、気軽に相談してください。

平成31年度 行政連絡員と 地域サポーター

行政連絡員は、各行政区と村をつなぐパイプ役です。村からの文書やチラシの配布、各種調査などの取りまとめが主な仕事です。地域サポーターは、地域行事や行政区のお手伝いをするために設置されています。

す。お気軽に声を掛けてください。
【主な活用法】
▽地域行事への協力▽自治会総会資料作成などの補助
▽地域から行政に対して、要望事項など担当機関への取り次ぎ



4月9日の行政連絡員会議の様子

行政区	行政連絡員	地域サポーター (所属課等)
瀬月内	桂川 俊明	中村 学 ^総 桂川祐太郎 ^教
宇堂口	山本 繁藏	大久保勝彦 ^住 山本 拓洋 ^農
泥の木	篠山 信一	高倉 孝一 ^教 桂川 雄平 ^農
平内	本地 善也	杉村 幸久 ^農 高倉 拓真 ^住
妻の神	中澤 憲一	柳平 善行 ^総 碓氷あかね ^住
戸田上	村田 勝義	中奥 達也 ^住 中山明日香 ^住
戸田下	橋本 敏夫	晴山美佐子 ^教 関端 祐介 ^総
戸田館下	柳澤 秀一	觸澤 英之 ^総 下澤奈々花 ^総
山根	上村 勝己	上村 浩之 ^農 田澤 直樹 ^農
荒谷	山下 正勝	関口 猛彦 ^農 向井 祐貴 ^総
二ツ家	岩本 幸広	篠山 剛 ^総 佐賀 友洋 ^総
鹿島	関口 富雄	吉川清一郎 ^総 横井 俊祐 ^農
伊保内上	古川 裕之	松浦 拓志 ^住 蒲田 諒介 ^教
伊保内下	野里 典美	大向 一司 ^議 小野寺さゆり ^住
川向	渡 勝彦	川原 憲彦 ^教 下村 明 ^総
南田	川又 利夫	坂野上克彦 ^総 岩淵 信毅 ^総
小倉	栗谷川一三	下高山朋徳 ^農 櫻庭 和輝 ^住
長興寺上	小野寺清志	中村 智子 ^教 久保 太毅 ^住
長興寺下	玉川 光雄	玉川 光彦 ^総 下川原美保子 ^総
大向	工藤 正一	和田沙耶香 ^総 大谷 鈴音 ^農
五枚橋	大崎 和子	鳥谷部真利子 ^住 館 伸幸 ^住
荒田	大崎 力	岩崎 一弘 ^総 久保 和 ^住
雪屋	大崎 善孝	八重樫秀昭 ^農 山本 猛輝 ^教
田代	野辺地初雄	野辺地利之 ^議 前川 和也 ^総
柿の木	平中 利治	岩崎 浩美 ^農 南 公太 ^総
江刺家上	秋元 順一	斉藤 諒 ^総 上宿 智史 ^総
江刺家下	上宿 当	河村 侑乃 ^住 伊藤 勇也 ^農
道地	矢部 俊明	野辺地龍一 ^農 横井 信香 ^住
丸木橋	池田 一男	佐藤 康輔 ^農 小野寺 隆 ^農
山屋	野辺地秀司	浅水 涉 ^住 細川 猛 ^農
細屋	田澤 悦子	大崎 篤史 ^農 笹山 永 ^農

総=総務企画課, 教=税務会計課, 住=住民生活課,
農=農林建設課, 議=議会事務局, 教=教育委員会事務局

監査委員に橋本幸男さん

地方公共団体の財務管理や事業の経営管理、行政運営に優れた見識を持つ人が



橋本幸男さん

ら選出される村監査委員に、橋本幸男さん(69歳、泥の木)が選任されました。任期は、平成31年4月1日から令和5年3月31日までの4年間です。
同委員は、村の予算が公正で合理的、効果的に執行されているかなどを監査するために置かれています。

気軽に相談ください

障がい者相談員を紹介

障がい者相談員は、村が委嘱した民間の相談員です。障がいのある人や、その家族からのさまざまな相談を受け付け、問題解決のための指導、助言を行っています。

本年度の相談員は、下記の皆さんです。気軽に相談ください。(敬称略)

■身体障がい者相談員

●滝本たけ (戸田上) ☎43・2849

●平中昭夫 (荒谷) ☎42・3437

●池田武雄 (丸木橋) ☎42・3783

■知的障がい者相談員

●榎本啓子 (伊保内下) ☎42・2437

受診で早期発見 乳・子宮頸がん検診

■検診料

1000円～2000円

※住民税非課税世帯と70歳以上の人は、無料クーポン券対象の人は無料です。

■対象者

①乳がん検診 30歳以上

《検査内容》

エコー検査、X線撮影

②子宮頸がん検診 20歳以上

《検査内容》

視診・細胞診、経膈超音波など

※検診料、検査内容は年齢によって異なります。年齢は平成31年4月1日現在の年齢です。昨年受診した人は、検診対象外です。

【乳・子宮頸がん検診日程】

《受付時間》

午前

○乳がん検診

30～49歳：午前9時～

50歳以上：午前9時30分～

○子宮頸がん検診

午前9時30分～

※いずれも10時30分まで

午後

両検診とも午後1時～午後2時まで

■問い合わせ

住民生活課保健衛生班（☎

42・2111内線123）

月日	会場	受付	対象地区
5月8日 (水)	村老人福祉センター	午前	瀬月内、宇堂口、泥の木、戸田上、戸田館の下
		午後	平内、妻の神、戸田下、山根
5月9日 (木)	江刺家ふるさとセンター	午前	田代、柿の木、江刺家上・下、道地、丸木橋、山屋、細屋
	保健センター	午後	長興寺上・下、大向、五枚橋、荒田、雪屋
5月12日 (日)	保健センター	午前のみ	二ツ家、鹿島、伊保内下、小倉、荒谷、伊保内上、川向、南田、休日希望者

障がい者の軽自動車税減免申請

身体障がい者、精神障がい者が使用する軽自動車で、障害者手帳を持っている人など、一定の要件に該当する人は減免申請の手続きをすることにより、軽自動車税が免除されます。また、当該身体障がい者などと生

計を一にする人、常時介護する人が運転する軽自動車に対しても、減免の対象になる場合があります。

■申請期限

令和元年5月31日（金）

■提出書類

①軽自動車税減免申請書

- ② 障害者手帳などの写し
- ③ 運転者の免許証の写し
- ④ 車検証の写し
- ⑤ 軽自動車税納税証明書

■問い合わせ

税務会計課税務徴収班（☎42・2111内線233）

村では医療費の助成をしています

村では、子ども・妊産婦・重度心身障がい者・ひとり

親家庭・小学生・中学生・高校生・寡婦・老人の人を対象に医療費助成を行っています。（※寡婦とは、70歳になる月までの配偶者のない女子で、かつて配偶者の人を扶養していたことのある人。老人とは、68歳から70歳になる月までの人および73歳から75歳の誕生日の

前日までの人。）

■申請に必要なもの

対象となる人の保険証・振込先通帳（未成年の人は保護者の通帳）

※現在、小学生・中学生・

高校生の医療費助成を受けている人は、次回申請時に住民生活課窓口へ保険証をお持ちください。

■問い合わせ

住民生活課国保住民班（☎

42・2111内線122）

5月12日は民生委員・児童委員の日

5月12日の民生委員・児童委員の日から1週間を強化週間とします。

■実施期間

5月12日（日）～18日（土）

■活動内容

お年寄りや生活困窮世帯などの相談に応じ、見守り・訪問活動を行います。

■問い合わせ

住民生活課地域福祉班（☎42・2111内線201）

食生活改善推進員 養成講座受講者募集

九戸村食生活改善推進員養成講座の受講者を募集します。

■九戸村食生活改善推進員協議会について

同協議会では、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに活動の輪を広げています。現在49人の会員が地域で食を通して健康をしています。あなたもぜひ会員になり、一緒に活動しませんか。男性会員も募集中です。

■昨年度までの活動内容

- 地区栄養教室での調理
 - 家庭でのみそ汁、ご近所さんのみそ汁の塩分測定
 - 村の事業への食事提供
 - 研修会：県内の産直見学、野田村への復興支援でそば打ち・提供などを行いました。
- こんな人におすすめ
- ボランティア（無報酬）の活動に賛同できる人



- 食事を通じて、自分や家族の健康に役立てたい人
 - 自分の空いている時間を有効活用し、養成講座の知識を活かして地域に貢献できる人
 - 料理の技術は問いません。会員と協力して楽しく活動がしたい人
- ▲九戸村食生活改善推進員養成講座▼
- 日程
- 6月18日（火）、7月3日（水）、7月23日（火）、7月31日（水）の全4回
- ※諸事情により変更になる場合もあります。

■時間
午前9時30分～午後3時30分

■場所
村山村開発センター

■参加費

無料

■申込締切

5月31日（金）

■対象者

4回すべて受講後、村食生活改善推進員協議会の会員として活動していただける人

■申し込み・問い合わせ

村役場保健センター（☎42・2111内線122）

受講しませんか サポーター養成講座

男女共同参画の推進活動に意欲のある人、サポーター養成講座を受講してみませんか。

■費用

無料

■申込期限

5月16日（木）

■その他

1歳程度から就学前の幼児について、託児を受け付けています。

■申し込み・問い合わせ

教育委員会生涯学習班（☎42・2111内線304）

男女共同参画フェスティバル2019

■開催日

6月15日（土）

■場所

いわて県民情報交流センター（アイーナ）7階 他

■内容

基調講演（講師：筑波大学教授山口香氏「スポーツから考える男女共同参画」）

■申し込み

教育委員会生涯学習班（☎42・2111内線304）

■問い合わせ

岩手県男女共同参画センター（☎019・606・1761）

交通安全願いの羽根配布

4月9日、村内5つの小学校で黄色い羽根の配布活動が行われました。朝の登校時にあわせて児童の交通安全啓発を目的に配布されました。

伊保内小学校では、校門前に村長や村交通安全母の

会連合会の会員、伊保内小学校長などが立ち、登校する児童に黄色い羽根を渡していきました。

児童は、ランドセルや服に羽根をつけてもらい、元気よく校舎に入っていました。



羽根をつけてもらう児童

村交通指導隊に新隊員

4月1日、村役場第2会議室で村交通指導隊と村地域安全推進員の辞令交付式がそれぞれ行われました。

交通指導隊は、5人で活動していましたが、新たに藤館卓弘さんが隊員として入隊。交通安全の普及に努めます。

平成31年度の村交通指導隊員・村地域安全推進員を

紹介します。(敬称略)

◆村交通指導隊

▽隊長 高崎信（まこと）

▽副隊長 風張孝一

▽隊員 安藤サチ子、白梅義則、中村健司、藤館卓弘

◆村地域安全推進員

▽隊長 尾友元一

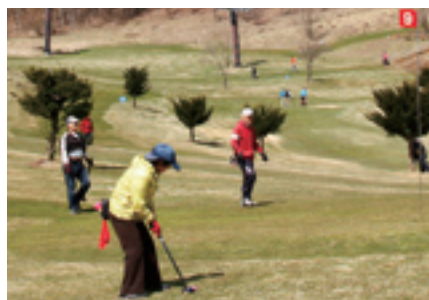
▽隊員 山本弘樹、滝谷清志、七戸智広、森下誠



辞令書を受け取る尾友隊長

初打ちに130人訪れ

4月13日、くのへパークゴルフ場が今年度の営業を開始し、初打ちにおよそ130人が訪れました。春の雪などに見舞われ、昨年の



初打ちを楽しむプレーヤー

より5日遅いオープンとなりましたが、当日は暖かな日差しに恵まれ、絶好のパークゴルフ日和となりました。オープンに合わせ、オープニングセレモニーが開かれました。セレモニーには、五枚橋久夫村長や上村昇議長、安藤孝作会長などが出席。始球式を行い、オープンを祝福しました。

初打ちに訪れた人は、会話を弾ませながら、各コースの攻略に励んでいました。



指導隊に入隊した藤館さん



始球式をする五枚橋村長たち

引き続き21項目の改善に取り組む

令和元年度においては、財政効果の目標額を150万円とし、庁内経費節減等推進実行計画の推進をはじめとする経費節減に取り組みながら、引き続き21の改善項目を掲げて住民サービスの向上と効率的行政運営の両立を目指していきます。

令和元年度の主な改善項目
庁内経費節減等推進実行計画による経費節減の徹底
協働の村づくりの推進
組織機構の改善（子育て環境の充実など）
定員管理適正化計画に基づく職員定員管理
人事評価制度の導入
税の公平な徴収確保

行財政改革

平成30年度の取り組み状況

平成30年度は、公共施設の電気料金は対前年度比で1.9%増加したものの、使用量は対前年度比で5.4%減少し、村税徴収率の向上の努力により100万円の実績が得られました。

また、財政効果以外にも次のような取り組みが挙げられます。

平成30年度の主な改善項目
男女共同参画の推進
行政と住民・企業・NPOなどとの協働
職員研修の充実、対外的な研修への積極的派遣
税の公平な徴収確保

暮らしの相談窓口 出張相談会を開催

二戸市社会福祉協議会では、暮らしの相談窓口を開設して、生活上の悩みや困り事（就職が決まらない、家賃が払えない、

家計がうまくいかないなど）を抱えている人の相談を受け、各関係機関と連携しながら支援していく窓口です。秘密は厳守しますので、一人で悩まずに気軽に相談ください。

■日時 5月31日（金）午前10時～正午

■場所 村総合福祉センター



■費用 無料

■問い合わせ
二戸市社会福祉協議会「暮らしの相談窓口」（☎43-3588）

新たに入学した生徒たち



九戸中に44人が入学

4月4日、九戸中学校で平成31年度入学式が開かれました。本年度の入学生は、44人。入学生は新たな気持ちで中学校生活に期待を寄せました。

入学生は真新しい制服に身を包み、体育館入口から入場しました。在校生や教職員が見守る中、緊張した面持ちで歩いていました。また、入学生呼名では各クラスの担任が一人一人の名

前を読み上げました。呼ばれた生徒は、元氣よくハキハキとした声で「はい」と返事をしました。

今年の4月に赴任した佐藤純子校長は、「新しいことに挑戦し、新しい自分を発見していきましょう。豊かな人間性を育てていくことを期待します」と式辞を述べました。また、入学生の誓いの言葉では、小野家嵩さんが「これから始まる中学校生活で新しい仲間とともに、学習や部活動、生徒会活動を頑張りたい」と中学校生活への誓いを述べました。



草むらに捨てられたごみを発見 (写真提供= FM 岩手九戸支局)

むらのわだい

— Kunohe's Topics —

ごみゼロに向け団結

クリーン九戸行動日

4月13日、村内全域でクリーン九戸行動日が行われました。村民が力を合わせて団結し、ごみゼロに向けて、空き缶や吸い殻などのごみを拾い集めました。

村内の企業や団体、子どもたちが農免農道や県道一戸山形線など、5個所に分かれごみ拾いをしていきました。道路脇の草むらなどに、空き缶やペットボトル、タバコの吸い殻などポイ捨てされたごみが多くあり、参加した人は毎年後を絶たないごみのポイ捨てに、嘆きの声を上げていました。



村内からたくさんの方が集まりました



ごみを探す参加者(写真提供= FM 岩手九戸支局)

甘茶の魅力再発見

茶師十段から学ぶ

お茶の世界の甘茶と今後の甘茶の展開についての講演会が3月26日、H O Zホールで開かれました。講師に東京都でもき茶苑大山を営む、茶師十段の大山泰成やすなりさんが招かれました。

大山さんは、茶師十段としての観点から甘茶の魅力を紹介。甘茶が砂糖の補助的役割として活用できることなどを話しました。また参加者は、甘茶と2種類のお茶の飲み比べや、コーヒーに甘茶の茶葉を入れたものを試飲。甘茶の魅力再発見していました。



甘茶の魅力を伝えた大山泰成さん



指定書を受け取る椛木支所長[㊦]

交通安全の一翼担う

モデル事業所に指定

4月5日の二戸警察署署長室で、全座席シートベルト着用・早め点灯モデル事業所の指定書交付式が開かれました。村からは、新岩手農業協同組合九戸支所が事業所の指定を受け、椛木哲也かほき支所長が指定書を受け取りました。

椛木支所長は、「交通ルールに十分注意して、違反等ないように職場で周知していきたい」と、交通安全の一翼を担うことを誓っていました。

手 村B&W ショウに 22 頭 塩にかけた牛集う

4月11日、旧戸田中学校裏で村B & W ショウ（村酪農改良同志会）が開かれ、手塩にかけられた牛 22 頭が集いました。

酪農家たちは大会が始まる前から、出品する牛に磨きをかけ、丁寧にブラッシングなどをしました。大会では、一戸町の酪農家である西館友紀さんが、丹精込められた牛を品評しました。西館さんは、出品された牛をさまざまな角度から見て、牛の状態をチェックしていました。



出品牛の状態をチェックする西館さん[㊦]



交通安全くま君を受け取る佐々木校長[㊦]

安 交通安全くま君プレゼント 全願うマスコット

村介護予防教室では、3月26日と28日に村内5つの小学校で交通安全くま君をプレゼントしました。このマスコットは、子どもたちの交通安全と楽しい学校生活が過ごせるように願って作成されました。

平成28年3月から始まったマスコットのプレゼント。今年は、村内5つの小学校に38個がプレゼントされました。また今年から、マスコットの修理も手がけることになりました。



災 避難所提供協定調印式 害時に活用される

3月28日、村役場村長室で避難所および広域一時滞在施設提供に関する協定調印式が開かれました。

この調印は、災害時に避難所となる施設、また村外の市町村での被災者が一時的に滞在できる施設として、当村といわて県北クリーン株式会社が結んだものです。

提供いただく施設・設備としては、会議室などの管理棟や駐車場、電気、入浴施設などが、災害時に活用されます。



調印する松本栄市代表取締役[㊦]と五枚橋村長



皆川徳三さん[㊦]から土佐野校長へ手渡されました

プ 小学校にしおり贈呈 レゼントで夢応援

3月11日から3月15日にかけて、男の湯っ介護予防教室のメンバーが村内5小学校を訪れました。同教室では、男性の社会貢献を目的に作品を仕上げました。

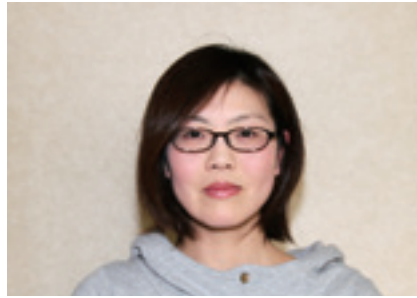
今回は、卒業生にたくさんの本を読んでもらい、夢に向かって頑張ってもらおうと手作りのしおりをプレゼント。卒業生の夢を応援しました。土佐野^{あつし}淳戸田小学校長は笑顔で受け取り、卒業式の席上で卒業生に手渡すと約束していました。



友達の輪④9

日廻 由加里さん

34歳・南田



長女と長男の3人で生活。デイサービスセンターおりつめで生活相談員兼介護士として働いています。

◆趣味は？ 長男が伊保内ミニバスに所属していて、その試合を観戦です。

◆休みの日は？ 子どもと一緒にお菓子や食事を作っています。

◆思い出は？ 親子で浄土ヶ浜に行けたこと。年齢問わず石蹴りに夢中になりました。

◆今後の目標は？ 親子で新しいことへ挑戦すること。いろいろなことを楽しみながら成長していきたい。

友達の輪をつなげていこうと、自分の友人を紹介していくコーナーです。

むらの文芸

第372回くのへ俳句会

菅野 岑子

田村 蛙畔

頼られてゐるも幸せ七日粥
半眼の水子地藏や春の雪
いっときの温き二月の侮れぬ
鏡餅ひび割れ元の暮し向き
浮雲に日ざしあはあは寒落暉
草餅の色よく出来て娘に送る
我が峡は山菜豊富な四月かな
春光や集落総出の大掃除
庭先に春の便りと蝶の舞う
春眠を貪る中に父母の夢

落の臺天焚羅にして春を喰う

冬部 雪女

四ノ月の光鋤き込む畑仕事
梅の花一会の友のやさしかり
帰らずに鴨陣を成す春の川
短命とありし手相も嬉寿の春
落のとう苦さの旨味満喫す
堰越ゆる水ふくよかに春の音

高嶋ふみ女

したたかに生き抜く婆や四月尽
草餅のほのかな香り懐かしむ
付き合ひし四百四病や弥生尽
美味もん貪る如し春便り
待望の令和花咲く新年号
幼木の梅花一輪和みたり
山裾や番の雉子か走り出す

館村 青村

惜しまれて天皇退位四月尽
折節の匂の香りや草の餅
梅の花かつて生家に撥釣瓶
里人の深き眠りや朧月
薫風や下町上町市の立つ
オドデ様目玉ギョロリと風光る
耕して土のほぐるる匂いかな
愚直なる川の流れや水温む
【三月席題詠より】
斑雪今も残りし大藁家
退院の友の一報水温む
陽炎に揺れ動くあの人は誰
待とうかな春のどか雪説けるまで
ひたすらに流るる川や名残雪
農道の荒れて轍のかげろいる

(雪女)

(蛙畔)

(青村)

障がい者対象の県職員採用試験

岩手県では、障がい者を対象とした県職員採用試験を開催します。

■受付期限 5月22日(水)

《第1次選考》

■日時 6月30日(日)

午前11時～午後4時45分

※受け付けは、午前11時～午前11時20分

■場所 サンセール盛岡

《受験資格》

①次に掲げる手帳の交付を受けている人

▷身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳

②昭和62年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた人。

《問い合わせ》

岩手県人事委員会事務局 (☎019-629-6241)

こんにちわ!

丸戸村地域包括支援センターです!

村では、要介護状態になっても、認知症になっても、医療や介護、地域での介護予防や生活支援

がスムーズに利用でき、住み慣れた地域で自分らしい暮らしが人生の最後まで続けられる地域づくりを目指

しています。村地域包括支援センターは、高齢者などに関するさまざまな業務を行っています。

権利を守ること (権利擁護)
◆悪質な訪問販売の被害が心配
◆財産管理に自信がなくなってきた
◆虐待にあっている? など

暮らしやすい地域のために (包括的・継続的ケアマネジメント)
◆暮らしやすい地域にするために、必要な機関とのネットワークづくり など

さまざまな相談事 (総合相談)
◆近所の一人暮らしの高齢者が心配
◆高齢者についての制度や地域資源の相談 など

介護や健康のこと (介護予防ケアマネジメント)
◆介護予防サービスを利用したい
◆身体の機能に不安がある
◆高齢者が利用できるサービスを紹介してほしい など

認知症に関すること (認知症総合相談)
◆認知症に関する相談
◆認知症の人が暮らしやすい地域づくり など



保健師・主任ケアマネジャーなどが対応します。積極的にご利用ください。

■問い合わせ
村地域包括支援センター (☎42・2111内線121・129)

助け合いの村を目指して

★村生活支援体制整備協議体が立ち上がりました

村では、子どもから高

齢者まで、地域の中の「お互い様」の支え合いで安心して暮らせる仕組みづくりを目的に、住民主体の推進役として「協議体(地域の多様な主体がメンバー)となり、今やっていることや無理なく今できることなどをみんなで話し合う場」の立ち上げを目指して住民勉強会を重ねてきました。

旧小学校単位で委員を選出。平成31年3月26日に協議体立ち上げ会議を開催しました。会議では、これから協議体として「目指す地域像」を次のように話し合いました。

◆協議体が目指す地域像
①助け合い活動が定着し、困ったときに「すけでける(手伝って)」と声をあげやすい村
②子どもから高齢者まで、

多世代が気軽に集まり、声を掛け合える通いの場がある村

③ごみ出しや除雪、買い物などの身の回りの生活支援が充実している村

以上、3つを地域の目指すゴールとし、支え合いの仕組みづくりに取り組んでいきます。

★協議体委員 (敬称略)

▽宇堂口…小笠原耕悦

▽戸田…晴山裕康、番澤

廣岡、橋本睦子

▽山根…岩崎忠藏、川戸

茂男、館孝一

▽伊保内…大村貞子、上

村陸巳、岩瀬好生、三

春伊栄子

▽長興寺…野中幸子、小

野寺加代子、小野寺洋子

▽江刺家…松本貴美子、

細川富雄、細川育子

▽九戸福祉会…関端郁子

▽社会福祉協議会…古里

裕幸

▽村役場高齢福祉担当…

浅水渉



生涯学習・女性教室事業予定

生涯学習アカデミーと女性教室では、各種講座・講演などを次のとおり予定しています。友達などを誘っていろいろな講座を受講してみませんか？（開催日は現時点での予定です）

◆申し込み・問い合わせは「教育委員会生涯学習班（☎ 42-2111 内線 305）」まで。

《生涯学習アカデミー》

《女性教室》

開催日	講座内容	開催日	講座内容
5月16日（木）	合同開講式（記念講演会「人生笑って大逆転」）		
6月4日（火）	移動研修1「九戸をたどる村内めぐり」	5月27日（月）	ガーデニング研修「ぼたんの大輪を観賞」
7月2日（火）	創作活動1「100均DIY木工作り」	6月13日（木）	創作活動1「100均DIY木工作り」
8月1日（木）	創作活動2「モザイクタイルでコースター作り」	7月23日（火）	創作活動2「モザイクタイルでコースター作り」
9月7日（土）	九曜塾の子どもたちと交流（パークゴルフ・朗読会）	9月24日（火）	移動研修1「津軽の秋を満喫しよう！」
10月1日（火）	移動研修2「田野畑村の自然を生かした酪農家を訪ねて」	10月8日（火）	移動研修2「山里の暮らし体感！」
10月25日（金） ～27日（日）	文化祭展示部門に参加しよう「7・8月講座の作品を出展」		
11月12日（火）	カラオケで心も体も元気に！！	11月5日（火）	料理教室「けいらんづくりに挑戦しよう」
12月10日（火）	合同講座（講演会「相撲のはじまりと相撲甚句のおはなし」）		
1月23日（木）	合同講座（講演会「元気で長生き（仮題）」）		
2月18日（火）	合同閉講式・卒業パーティー		

※緑は生涯学習アカデミー、赤は女性教室、青は合同講座をそれぞれ表しています。



講演会なども行われます



100均DIYで創作活動



ハーバリウム作りに挑戦しました

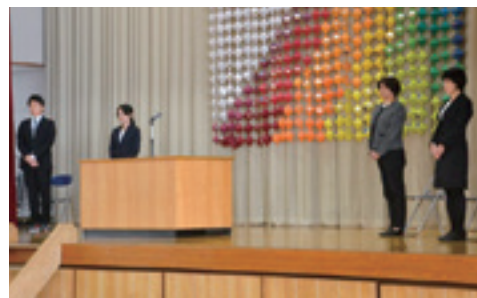
九 戸 中 学 校

4人の先生迎える

平成31年度、九戸中学校は生徒146人、教職員25人でスタート。本年度新たに4人の先生を迎えました。

今学期のスタートである始業式で新しく来た佐藤純子校長は、生徒に期待することとして3つのことを強調しました。一つ目は目標を立てること、二つ目は人とのかわりを広げていくこと、三つ目は人の命や心

体を大切にすること。この



佐藤校長をはじめ4人が転入

三つのことを大切にしながら、いじめや暴力がなくなる学校にしていくことを強調しました。この春、転入した教職員

伊保内高校

新年度スタート

1学年長 教諭 永井 哲也

新入生20人は、4月6日

の入学式を無事に終え、9日の対面式、10日の新入生ガイダンス、12日の基礎力調査、15日からの応援歌練習とめまぐるしい日々を

を紹介しています。

▽佐藤純子(校長)、佐藤美也子(教諭)、佐藤裕果(教諭)、境沢翔太(講師)

送っています。

本年度の新入生は20人と例年と比べ非常に少ない人数ですが、人数が少ないからこそ可能である少人数教育を活かし、伊保内高校の二本柱である「学力向上」「主体性の育成」に取り組まします。今後も保護者や地域の人々と連携をしていきますので、ご協力やご支援などよろしく願います。



笑顔で応援歌練習



新入生ガイダンス

Books 今月のおすすめ図書

君の話

三秋 穂 著／早川書房



二十歳の夏、僕は一度も出会ったことのない女の子と再会した。架空の青春時代、架空の夏、架空の幼馴染。これは恋の話だ。その恋は、出会う前から続いて、始まる前に終わっていた。

告白

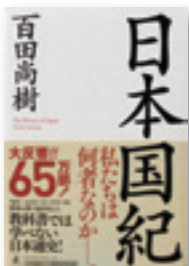
旗手 啓介 著／講談社

1993年5月4日の昼下がり、カンボジア北西部・国道691号線。炸裂するロケット弾、AK47の連射音。5人の日本人文民警察官らが攻撃を受け一人の警察官が死亡した。※2018講談社ノンフィクション賞受賞。



日本国紀

百田 尚樹 著／幻冬舎



日本ほど素晴らしい歴史を持っている国はありません。神話とともに成立し以来二千年近く、一つの国が続いた例はどこにもありません。本書は日本人の物語、いや私たち自身の壮大な物語です。(著者序文より)

ぼくのぼしょなのに

刀根 里衣 作／NHK出版

ペンギンのクレーは、パパとママのおなかの下が大好き。「ここは僕だけの大切な場所」でも、ある日のことクレーを邪魔するヤツが現れた！そこは、僕の場所なのに…。



○開館時間／平日9時～19時・土日祝9時～17時
○休館日／年末年始

誰もがかかりうる5月病

新年度を迎え、進学や就職など新しい環境となり、「よし、頑張るぞ!」と心機一転頑張っていることと思います。しかし、ゴールデンウィークを過ぎて一段落するころからやる気が出ない、ふさぎこむという症状が現れる人がいます。これが俗にいう「5月病」です。

5月病は正式な医学用語ではありません。病院では軽度のうつなどの診断名がつくこともあります。多くは一過性のうつ病の症状が現れ、適度な休息などで改善されるものがほとんどです。ただし、学校や仕事が苦痛に感じ、体調や生活に支障が出るような場合は、早めの医療機関への相談が必要です。

■ 5月病にならないために

① 会話でストレスを解消

悩みを話すことでストレス解消になります。同僚や家族、友人とのコミュニケーションを大切に。

② 栄養バランスの取れた食事

不規則な食生活や偏った食事内容は脳の栄養不足を招き、感情をコントロールするセロトニンが不

足します。キャベツやトマトに含まれるビタミンCはストレスによつてダメージを受けるホルモンの手助けをしてくれ、豚肉や卵、牛乳などに含まれるビタミンB1は情緒を安定させる働きがあります。

③ 質のよい睡眠をとる

睡眠は疲労回復に大切です。起床・就寝の生活リズムを整えること、寝る前にテレビやパソコンを見ないこと、夕食は就寝2時間前・入浴は1時間前までに済ませることに気をつけるとよいです。

④ 休日の過ごし方

休日は自分の好きなことに時間を費やし、仕事のことは忘れましょう。体を動かすこともストレス解消法の一つです。ウォーキングやサイクリングなどの有酸素運動もおすすめです。



(保健師 横井 信香)

村の国民健康保険データヘルス計画

村では、「第3期特定健康健診等実施計画」と一体での「九戸村民健康保険第2期データヘルス計画」を策定しました。

この計画は、皆さんの健康保持増進のための健康予防に向けた取り組みを強化することにより、医療費を削減し、将来にわたつて国民健康保険制度を維持継続することを目的としています。

▽ 特定健康診査事業および特定健診受診促進事業

- 目的：生活習慣病の早期発見と特定健康診査の受診率向上
- 内容：健康診査において生活習慣病予備軍などの人を抽出し、医療機関への受診、保健指導へ促す。

▽ 特定保健指導事業

- 目的：生活習慣病該当者と予備軍の減少
- 内容：特定健康診査の結果から特定保健指導対象者を特定し、生活習慣や検査値が改善されるよう専門職による支援を行う。

▽ 健診異常値放置者受診推進事業

- 目的：健診異常値を放置している対象者の医療機関への受診勧奨

● 内容：特定健診の受診後、その結果に異常値があるにもかかわらず、医療機関を受診していない対象者に通知書を送付、受診を促す。

▽ 糖尿病性腎症重症化予防事業

- 目的：糖尿病性腎症患者の進行阻止
- 内容：糖尿病性腎症患者の生活習慣改善のため、専門職による面接指導および電話での指導を行う。

▽ 受診行動適正化指導事業

- 目的：重複・頻回受診者や重複服薬者の減少
- 内容：医療機関への重複受診や頻回に受診している対象者、また重複して服薬している対象者に対し、適正な医療機関へのかかり方について、専門職による指導を行う。

▽ ジェネリック医薬品差額通知事業

- 目的：ジェネリック医薬品の普及率向上
- 内容：ジェネリック医薬品への切り替えによる薬剤費軽減額が大きい対象者に通知書を送付、ジェネリック医薬品への切り替えを促す。

民間業者が国民年金保険料をご案内

日本年金機構は、国民年金保険料の納め忘れがある人に対する、電話や戸別訪問による納付案内や免除・猶予申請手続きの案内などを民間に委託して実施しています。事業者の民間委託を通じて、被保険者の人に年金制度についての理解を深めていただくとともに、保険料の納め忘れによる低額年金者や無年金者の減少を目指しています。

※受託業者が現金をお預かりすることはありません。また手数料を要求したり、銀行のATM操作をお願いすることもありません。戸別訪問の際は、顔写真入りの身分証明書を提示します。

岩手県担当受託事業者

アイヴィジット・東洋紙共同企業体（代表企業…株式会社アイヴィジット）

消防署だより

天ぷら油にご注意を

- 天ぷら油火災を防ぐには
- 天ぷらや揚げ物をするときはその場を離れない。離れるときは必ず火を止める。
- 台所に消火器や自動消火装置を設置する。
- 天ぷら油火災の消火方法
- 濡れたバスタオルやシーツなどを軽く絞り、鍋全体を隙間がないように覆う。

問 二戸消防署九戸分署 ☎ 42 3 1 1 9

● 粉末消火器で消火した後は、天ぷら鍋全体を覆い、空気を遮断して消火する。



村内の火災・救急（3月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
火災	1件	1件	-1件
救急	16件	71件	-9件

悪質業者による詐欺に注意

県内では、悪質業者による被害やトラブルが発生しています。次のような電話があつたら警察へ！

利殖勧誘商法

未公開株、事業への投資などの取引に関して、

- 今買えば必ず儲かる
- ○○社の株を代理で購入してほしい。

とウソをついて、偽物の株を購入させます。

点検商法

物干し竿や消火器の点検のふりをして不意に訪問し、

- 物干し台がさびている、今なら安く交換できますよ
- 消火器の使用期限が切れている、このままでは法律に違反する

とウソをついて、高額な商品を売りつけます。

送り付け商法

高額な健康食品や海産物など、注文していない商品を代金引換郵便などで勝手に送り付け、

- あなたの家族から注文を受けている
- キャンセルできない

とウソをついて、身に覚えのない高額な代金を請求します。

悪質な訪問購入

- 一人暮らしの家に不意に訪問し、
- 貴金属があれば高値で買い取る
- 不用品があれば何でも買い取る

と言いつつ、貴金属を安値で買い取ったり、売るつもりがないものを強引に安い値段で買い取ったりします。

悪質商法の被害を防ぐキーワード「悪質業者はうそつき」

- 「う」まい話を信用しない
- 「そ」うだんする
- 「つ」られて返事をしない
- 「き」っぱり、はっきり断る

村内の交通事故（3月分）

区分	件数	2月からの累計	前年比
人身事故	0件	0件	±0件
物損事故	7件	23件	-5件
負傷者	0人	0人	±0人
死亡者	0人	0人	±0人
飲酒運転者	0人	0人	±0人

◎ 村の交通死亡事故ゼロ日数… 324日 (3月31日現在)



二戸消防署で救命講習開催

二戸消防署では、公募型救命講習会を開催します。

《普通救命講習Ⅰ》

■日時 5月16日(木)、6月6日(木)、7月17日(水)、8月1日(木)、8月22日(木)、9月26日(木) 午後6時～午後9時

■定員 20人

《上級救命講習》

■日時 9月9日(月)
午前9時～午後5時

■定員 5人

■場所 二戸消防署大会議室

■申込方法 電話、FAX、メール

■申込期限 開催予定日の1週間前

■問い合わせ 二戸消防署救急救助係(☎26-8119)

山に出掛けるとき熊との遭遇に注意

熊が出没する季節となりました。

山に出掛けるときには、熊に遭遇しないために次のことに注意しましょう。

●熊が活動する時間帯や、霧の出ている日は山に入らない。

●鈴や笛、ラジオなど音のするものを身に付けて、音を出しながら行動する。

●熊の足跡、ふんを見つけたら引き返す。

●山に弁当などの残飯を捨てない。
※山は熊の生活場所であることを忘れずに、遭遇しないように注意して行動することが大切です。

■問い合わせ 村役場農林建設課(☎42-2111 内線253)

仙台国税局で税務職員募集

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティあふれる税務職員を募集しています。

国の財政を支える税務職員に、チャレンジしてみませんか。

■受付期間

6月17日(月)～6月26日(水)

■受験資格

①平成31年4月1日において高校卒業後3年を経過していない人および令和2年3月までに高校を卒業する見込みの人。

②人事院が①に掲げる人に準ずると認める人。

■申込方法

インターネット申し込み

■第1次試験日

9月1日(日)

■問い合わせ

●仙台国税局人事第二課試験研修係(☎022-263-1111)

●人事院東北事務局(☎022-221-2022)

休日当番医(9:00～17:00)

月	日	医療機関	電話
5	12	二戸クリニック	25-5770
	19	すがわら消化器内科	23-2879
	26	金田一診療所	27-2205
6	2	小野寺内科医院	33-2505

休日当番歯科医(9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話
5	12	國香歯科医院(石切所)	23-2764
	19	国香歯科医院(裏小路)	23-2223
	26	森川歯科医院	23-6361
6	2	ほんだ歯科クリニック	23-9591

ごみ収集日 5月

収集区域	瀬月内／宇堂口／泥の木／平内／妻の神戸田上・下／館の下山根／荒谷／ニツ家	鹿島／伊保内上・下川向／南田	小倉／長興寺上・下大向／五枚橋／荒田雪屋／田代／柿の木江刺家上・下／道地丸木橋／山屋／細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日(5月2日除く)	毎週金曜日
ビン・金物	5月7日(火)	5月13日(月)	5月20日(日)
空き缶	5月21日(火)	5月27日(日)	5月28日(火)
粗大ごみ	5月30日(金)	5月14日(火)	
紙・プラ類	5月9日(木)	5月15日(水)	5月23日(金)

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

☎住民生活課保健衛生班☎42-2111 内線123

一人親家庭の無料法律相談

離婚や親権、養育費など弁護士による無料相談を行います。

■日時 6月25日(火)

午前10時～午後3時

■会場 二戸地区合同庁舎(二戸保健福祉環境センター)

■対象 一人親家庭の母子・父子

■申し込み・問い合わせ 県北広域振興局・二戸保健福祉環境センター(☎23-9202)



人のうごき

(平成31年4月1日現在)

●人口	5,767人	(-14)
男	2,769人	(-8)
女	2,998人	(-6)
●世帯数	2,168世帯	(+1)
	(カッコ内は前月比)	
転入	21人	(27人)
転出	30人	(40人)
出生	1人	(5人)
死亡	6人	(27人)
	(カッコ内は1月からの累計)	

電波の利用は ルール守って

6月1日(土)～10日(月)は電波利用環境保護周知啓発強化期間です。電波はルールを守って正しく使いましょう。

■問い合わせ 総務省東北総合通信局 (☎ 022-221-0641)

新規高卒者対象 求人受理を開始

ハローワーク二戸では、6月1日より来春高校卒業者対象の求人の受理を開始します。

採用を考えている事業主の皆さんは、7月1日の高校や生徒への求人公開と同時に求人情報を提供できるよう、6月中の求人申し込みをお願いします。

■問い合わせ ハローワーク二戸 (☎ 23-3341)

国家公務員採用 一般職試験実施

国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)を実施します。申し込みはインターネットから。

■申込期間 6月17日(月)～6月26日(水)

■問い合わせ 人事院東北事務局 (☎ 022-221-2022)

編集後記

◆5月1日から元号が「平成」から「令和」に変わりました。広報くのへも若干ですがデザインが変わり、新たな連載も始まりました。◆元号が変わっても多くの人に手にとってもらえる広報作りを頑張っていきます。(前川)

県民の森 5月行事

県民の森では5月に、木工教室や野鳥観察会などを開催します。

《木工教室 飾り棚》

■日時 5月12日(日) 午前9時～午後3時30分

■費用 4,000円(着色料別途1,000円)

■定員 10人

■場所 県民の森 木材工芸センター

■持ち物 昼食、ゴム手袋(着色する場合)など

《野鳥観察会》

■日時 5月19日(日) 午前8時～午前11時

■費用 500円

■定員 20人

■場所 県民の森 森林ふれあい学習館

■持ち物 双眼鏡(レンタルあり)

《知って得するチェーンソー講習会【初心者コース】》

■日時 5月25日(土)・26日(日) 午前9時30分～午後3時30分

■費用 1,500円(各日)

■定員 15人(各日)

■場所 県民の森 森林ふれあい学習館

■講師 NPO法人いわて森林再生研究会

※動きやすい服装で参加してください。行事の参加は要予約です。いずれも定員は先着順です。定員になり次第締め切りになります。

■申し込み・問い合わせ

森林ふれあい学習館フォレスト i (☎ 78-2092)



横断歩道を渡るときは手を挙げて渡ろう（江刺家小学校）

小・中学校で交通安全教室

注意点を学び
交通安全誓おう

九戸中学校と村内5つの小学校では、4月9日から25日にかけて村交通安全教室が実施されました。各小学校では、低学年の児童が横断歩道の渡り方、中・高学年の児童は自転車の点検方法や乗り方をそれぞれ学習。注意点を学び、交通安全を誓いました。

4月16日の戸田小学校では、3～6年生が校庭に描かれたコースを使って自転車の乗り方を練習。また、模擬信号機での信号機の渡り方を学びました。一方、1、2年生は実際に道路に出て、小学校付近の横断歩道を渡りました。九戸駐在所の森岩春雄所長の注意を聞き、安全に横断歩道を渡ることができました。橋本倅生君（6年）は、「安全に交通安全教室ができた。交通ル

ルを守って自転車に乗りたい」と話していました。

4月19日の江刺家小学校でも、交通安全教室が開かれました。最初に児童みんなが、横断歩道の渡り方を再確認しました。そして、3～6年生は交通指導員から、自転車の点検方法や乗り方について指導を受けました。ブレーキの掛け方や自転車は左側から乗ること、手信号の方法なども学び、児童は学んだことを活かし、自転車の練習をしました。また低学年は、登下校時に注意する個所の写真を見て、実際に道路を渡りました。道路を渡る練習をした大崎涼太君（2年）は、「道路を渡るとき、いろいろな方向を見ることが分かった」と教室の成果を発表しました。

模擬信号を使って自転車の渡り方を学習（戸田小学校）



自転車の点検方法・乗り方について学ぶ（江刺家小学校）

